

某素材メーカー様導入事例

(1) お客様検討の背景とご要望

< 背景とご要望 >

- 拡大しているコロナ禍でも、社内のWeb会議用機材等や拠点以外から出社する社員向けに社内で使用するノートPC、入館証等の貸出/返却手続きを無人で運用したい
- 上記の対象物の持出/返却履歴を取得し、管理したい 『「誰が、何を、何時、持出した、返却したか」の履歴』
- ノートPCは、保管中に充電ができる様にしたい

(2) ご提案のソリューション「安心キャビネット」の概要

< ご提案するソリューション >

① 社内で貸与するノートPC等の持出/返却管理

- ノートPC等の持出/返却管理を無人で運用できる安心キャビネットをご提案
- 運用管理者PCに管理マネージャーをインストールすることで効率的なマスタ管理が可能

< 安心キャビネットの特徴 >

- 「ICカード認証 → キャビネット開閉 → 持出/返却」操作だけで「何時、誰が、何を、持出返却したか」の履歴が自動取得可能
- 運用者と開閉出来るキャビネットを電子錠単位で権限付与出来る
- 管理マネージャーをインストールすることで安心キャビネットが設置されている場所以外から管理可能
 - ※ 1 安心キャビネット（制御PC及びUHF帯リーダ）に固定IPアドレスが振れる事が必要
 - ※ 2 ローカルLANで管理者PCと安心キャビネット制御PCを接続し効率的なマスタ管理が可能
- 常時棚卸をしている状況なので実棚卸が不要
- 安心キャビネット制御PCが内蔵されているので単体で稼働可能
- 4パターンモデルラインナップを持っている
 - ※ タイプA、タイプAハーフ、タイプB、タイプC(連結)



タイプA



タイプA
ハーフタイプ



タイプB



タイプC

某素材メーカー様導入事例

(3) ご提案の安心キャビネットの概要 (安心キャビネットタイプC)

< 管理対象物と収納方法 >

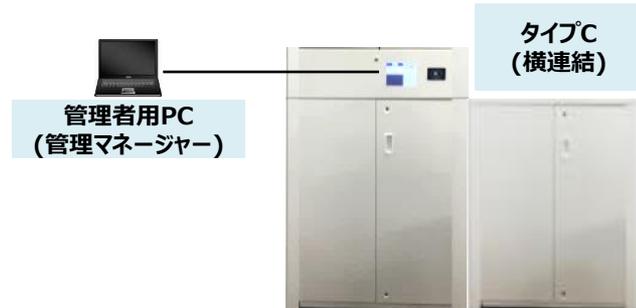
- ノートPC (30台) : 収納ケースを製作し、充電機能を設置
- シリンダー錠(40本)、カードキー(30枚) : 収納用2台
- プロジェクター(2台) : 収納ケース単位で管理する
- ICレコーダー(1台) : タグを装着し管理する
- 電話会議システム (2台) : 収納ケース単位で管理する

< 安心キャビネットの導入タイプ : タイプC >

- 弊社標準モデル「タイプB」を右記のとおり横連結にして導入
- 管理対象ノートPC(30台)の収納時の充電に対応
- シリンダー錠(40本) カードキー(30枚) 用収納容器を設置

→ タグ : キーホルダータグ

- ・ノートPCはセキュリティロックを付け、その部分に装着
- ・管理対象物に直接装着



収納容器
48個口×2

< ノートPC等の持出/返却管理を無人で行う >

- 運用者の入退出管理用ICカードを流用し個人認証を行う
- 安心キャビネットを開閉し,RFIDタグの着いた対象物を持出/返却するだけで持出/返却履歴が自動取得される (「何時、誰が、何を、持出/返却したか」の履歴)
- 運用管理者のPCに「管理マネージャー」をインストールしマスタ管理等を効率的に行う
- ノートPCの充電機能を設置



安心キャビネット内のイメージ